



はたらく現場の環境展

2024年7月16日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

**労働安全衛生分野で世界最大級の見本市『A+A』の日本版が
2025年7月、インテックス大阪で『はたらく現場の環境展』として初開催**

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小原暁子）は、まさに1年後となる2025年7月16日（水）からの4日間、インテックス大阪にて「はたらく現場の環境展（JIOSH+W）」を初開催いたします。

本展の母体である世界最高峰の業界メッセ「A+A（国際労働安全衛生展・会議）」は、メッセ・デュッセルドルフ（Messe Düsseldorf GmbH // 弊社は同社の日本支社）主催のもと1954年にスタート、近年は奇数年の秋にドイツ・デュッセルドルフにて開催されています。2023年には58か国からおよそ2,200社が出展、来場は140以上の国と地域から62,000人超と、他に例を見ない規模で業界の進む方向を指し示しています。A+Aは、1998年のシンガポールを皮切りに、イスタンブール、上海、バンコクとそのグローバルポートフォリオを拡大しており、5番目に大阪が登場することになりました。

SDGs やウェルビーイングが重視されるいま、「労働安全衛生」という従来の概念を押し進め、「しあわせになれる仕事場所」や「はたらいっていることに誇りを持つ環境」を目指すことが、あらゆる産業に求められています。このような状況を鑑み、まずはいわゆる「現場」にフォーカスし、安全靴、手袋、ヘルメット、保護めがね、防護服などの個人用防護具（PPE）のスマート化のみならず、機能性とファッション性を兼ね備えた作業着、健康状態を測定するウェアラブル機器、作業の軽減に役立つアシストスーツなど、あらゆる人びとが健康で、自分らしく、やりがいと誇りを持ってはたらける環境を実現する製品・技術・サービスを、「はたらく現場の環境展」の出展対象とします。

2025年開催の大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。本展の主旨と一致するものです。「はたらく現場の環境展」は、まさに万博会期中の7月16日（水）からの4日間、インテックス大阪にて「未来モノづくり国際 EXPO」と同時開催されます。

「未来モノづくり国際 EXPO」は、国際ロボット展を手がける株式会社日刊工業新聞社をはじめとした13団体からなる実行委員会が主催し、「モノづくり立国日本」を未来にわたって支え続けるための基盤技術から先進テクノロジーまでを網羅した展示会です。2023年5月の初回開催から、日本を代表する企業が200社近く出展、13,000人以上が来場し、注目を集

めました。本年 11 月には、その第 2 回目が予定されています。

実行委員会を主導する株式会社日刊工業新聞社の林英雄執行役員は、次のように期待感を述べています。「このたびのメッセ・デュッセルドルフグループとのパートナー関係構築を通じ、『未来モノづくり国際 EXPO』と『はたらく現場の環境展』は、より包括的かつ多様な解決策をモノづくりの現場にご提案できる、と非常に心強く感じています。そして、国際色豊かな出展・来場者が一堂に会し、日本国内はもとより、世界の関連業界にも刺激を与えるユニークなビジネス・意見交換の場となるべく、相乗効果を発揮して参ります。」

■世界からエキスパートが集まる国際会議も開催

デュッセルドルフ開催の A+A を強力に支援し、会議プログラムを担当しているドイツ連邦労働安全衛生協会（Basi）が、「はたらく現場の環境展」の併催会議も担当し、世界が注目する話題を取り上げます。

メッセ・デュッセルドルフで A+A を統括するラース・ヴィスマーは、「『はたらく現場の環境展』は、健康とウェルビーイングをテーマウィークのひとつとして設定する 2025 年日本国際博覧会が開催されている、まさに千載一遇の機会に初回を迎えます。加えて、日刊工業新聞社という強力なパートナーとともに、『未来モノづくり国際 EXPO』、『はたらく現場の環境展』、さらには『大阪・関西万博』が相乗効果を発揮し、日本のみならず世界の現場のウェルビーイング向上に大きく貢献できるものと確信しています。『未来モノづくり国際 EXPO』がモノづくりの技術の、『はたらく現場の環境展』はそこに携わる人に対するより良い職場環境の創出に資するべく、タッグで取り組んでまいります」と話しています。

A+A の後援団体であるドイツ連邦労働安全衛生協会（Basi）の Dr. クリスチアン・フェルテン専務理事は「Basi は、2025 年から大阪で開催される『はたらく現場の環境展』を心より歓迎します。A+A 同様、労働安全衛生の実務者および意思決定者向けの充実した会議プログラムを、本展でも実現していきたいと思います」と意気込みを語ります。

あらゆる人びとが、健康で、自分らしく、やりがいと誇りを持ってはたらける環境を実現する製品・技術・サービスが集結し、労働安全衛生分野の専門家やウェルビーイングを追求する企業の参加が世界中から見込まれる「はたらく現場の環境展」に、ぜひご期待ください。

【開催概要】

- 名称 はたらく現場の環境展（JIOSH+W）
Japan International Trade Fair for Occupational Safety & Health + Well-being
- 初回会期 2025年7月16日（水）～19日（土）
- 会場 インテックス大阪
- 主催 株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
- 後援 ドイツ連邦労働安全衛生協会（Basi）
メッセ・デュッセルドルフ（Messe Düsseldorf GmbH // A+A 主催者）
- 出展製品 機能性・ファッション性に優れた作業着・制服、同素材、アシストスーツ、
ウェアラブル機器、スマート PPE（個人用防護具）など
- URL <https://JIOSHW.messe-dus.co.jp/> 日本語
<https://JIOSHW.messe-dus.co.jp/en> 英語
- 同時開催 未来モノづくり国際 EXPO

本プレスリリース照会先

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニガーデンコート 7F

JIOSHW@messe-dus.co.jp